



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月6日

上場会社名 スガイ化学工業株式会社
 コード番号 4120 URL <http://www.sugai-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永岡雅次
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 武田晴夫
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 073-422-1171

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,704	14.3	△60	—	△33	—	△36	—
26年3月期第2四半期	2,365	20.6	144	—	151	—	131	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△2.67	—
26年3月期第2四半期	9.57	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	9,639	5,120	53.1
26年3月期	10,349	5,018	48.5

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 5,120百万円 26年3月期 5,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	7.6	220	△25.8	180	△43.5	130	△48.3	9.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	13,730,000 株	26年3月期	13,730,000 株
27年3月期2Q	30,217 株	26年3月期	30,091 株
27年3月期2Q	13,699,855 株	26年3月期2Q	13,701,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による経済政策及び金融緩和対策を背景に、円安の定着及び堅調な内需に支えられて緩やかな回復基調にあります。消費増税後の国内景気の持ち直しの動きは鈍く、一方、海外では欧州景気の下押し懸念及び新興国経済の減速への警戒感等もあり、不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、国内売上高は、1,550百万円と前年同期(856百万円)に比べ、694百万円(81.1%)の大幅な増収となりました。これは、医薬中間物及び農薬中間物が増加し、機能性中間物が大幅に回復したためです。

一方、輸出売上高は、1,154百万円と前年同期(1,509百万円)に比べ、355百万円(23.5%)の大幅な減収となりました。これは、医薬中間物が減少したためです。

この結果、総売上高は2,704百万円となり、前年同期(2,365百万円)に比べ339百万円(14.3%)の増収となりました。また、輸出比率は42.7%(前年同期63.8%)となりました。

利益につきましては、円高是正により採算の改善していた輸出売上の減少、原燃料価格高騰分の製品価格への転嫁遅れ、競争激化、工場稼働率の低下等による売上原価率の悪化により、営業損失は60百万円(前年同期 営業利益144百万円)となりました。営業外損益では為替差益32百万円を計上したこともあり、経常損失は33百万円(前年同期 経常利益151百万円)、四半期純損失は36百万円(前年同期 四半期純利益131百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ710百万円減少の9,639百万円となりました。これは主に、投資有価証券が時価の変動により216百万円、商品及び製品が154百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,216百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末に比べ812百万円減少の4,518百万円となりました。これは主に、借入金1,021百万円減少したことによるものです。

また、純資産は前事業年度末に比べ101百万円増加の5,120百万円となり、自己資本比率は53.1%(前事業年度末48.5%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加額が279百万円となりましたが、売上債権の減少額が1,216百万円となったことなどにより、1,280百万円の収入(前年同期 1,244百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出188百万円などにより、186百万円の支出(前年同期 75百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済を進めたことなどにより、1,062百万円の支出(前年同期 1,424百万円の支出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期会計期間末残高は858百万円となり、前事業年度末に比べ70百万円増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年8月5日の決算発表時における業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	788,483	858,608
受取手形及び売掛金	2,363,037	1,146,404
商品及び製品	2,410,311	2,564,415
仕掛品	80,746	155,130
原材料及び貯蔵品	205,511	256,448
その他	40,230	21,501
貸倒引当金	△7,112	△3,472
流動資産合計	5,881,207	4,999,037
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	869,364	846,964
機械及び装置(純額)	929,019	905,081
土地	1,328,624	1,328,624
その他(純額)	443,562	443,085
有形固定資産合計	3,570,570	3,523,756
無形固定資産	5,817	5,817
投資その他の資産		
投資有価証券	815,946	1,032,471
関係会社株式	3,819	3,819
その他	86,081	88,370
貸倒引当金	△14,190	△14,189
投資その他の資産合計	891,656	1,110,471
固定資産合計	4,468,044	4,640,045
資産合計	10,349,252	9,639,083
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	775,785	920,522
短期借入金	1,200,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	800,777	773,339
未払法人税等	45,001	7,935
賞与引当金	82,127	73,090
その他	469,394	508,645
流動負債合計	3,373,085	2,683,532
固定負債		
長期借入金	1,482,040	1,287,700
退職給付引当金	306,832	342,118
その他	169,007	205,471
固定負債合計	1,957,880	1,835,289
負債合計	5,330,965	4,518,822

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,510,000	2,510,000
資本剰余金	2,016,543	2,016,543
利益剰余金	351,823	274,180
自己株式	△4,776	△4,795
株主資本合計	4,873,589	4,795,927
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	144,697	324,333
評価・換算差額等合計	144,697	324,333
純資産合計	5,018,287	5,120,261
負債純資産合計	10,349,252	9,639,083

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
売上高	2,365,334	2,704,615
売上原価	1,782,107	2,322,056
売上総利益	583,226	382,558
販売費及び一般管理費		
発送運賃	37,164	37,966
従業員給料及び手当	151,928	145,300
賞与引当金繰入額	25,028	22,891
退職給付費用	31,768	31,967
その他	192,348	205,031
販売費及び一般管理費合計	438,238	443,158
営業利益又は営業損失 (△)	144,988	△60,599
営業外収益		
受取利息	79	101
受取配当金	14,123	14,238
補助金収入	6,211	6,898
為替差益	11,577	32,050
その他	7,905	12,501
営業外収益合計	39,896	65,789
営業外費用		
支払利息	17,859	15,417
休止固定資産維持費用	9,142	11,036
その他	6,760	12,224
営業外費用合計	33,762	38,678
経常利益又は経常損失 (△)	151,121	△33,487
特別利益		
投資有価証券売却益	8,321	—
特別利益合計	8,321	—
特別損失		
固定資産除却損	13,512	6,002
特別損失合計	13,512	6,002
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	145,930	△39,490
法人税、住民税及び事業税	15,228	3,710
法人税等還付税額	—	△6,318
法人税等調整額	△387	△339
法人税等合計	14,841	△2,947
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	131,089	△36,543

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	145,930	△39,490
減価償却費	225,494	233,847
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,702	△3,641
賞与引当金の増減額 (△は減少)	23,678	△9,037
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	33,799	35,285
受取利息及び受取配当金	△14,203	△14,339
補助金収入	△6,211	△6,898
支払利息	17,859	15,417
為替差損益 (△は益)	△13,404	△38,506
固定資産除却損	13,512	6,002
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,321	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,912,997	1,216,632
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△832,210	△279,426
仕入債務の増減額 (△は減少)	△98,059	144,737
その他	△144,433	52,626
小計	1,250,726	1,313,210
利息及び配当金の受取額	14,191	14,346
補助金の受取額	6,211	—
利息の支払額	△19,001	△15,041
法人税等の還付額	—	6,318
法人税等の支払額	△7,720	△38,673
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,244,406	1,280,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△93,777	△188,997
投資有価証券の売却による収入	28,532	—
関係会社貸付けによる支出	△8,000	—
従業員に対する貸付けによる支出	△5,000	—
その他	2,835	2,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,409	△186,284
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,100,000	△800,000
長期借入れによる収入	150,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△474,131	△421,778
配当金の支払額	—	△40,459
その他	△184	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,424,315	△1,062,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,404	38,506
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△241,913	70,124
現金及び現金同等物の期首残高	1,063,753	788,483
現金及び現金同等物の四半期末残高	821,839	858,608

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(生産及び販売の状況)

当社は、単一セグメントであるため、製品の種類別ごとの生産及び販売の状況を記載しております。

① 生産実績

当第 2 四半期累計期間における生産実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)		当第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
医薬中間物	900,311	27.1	373,067	13.0
農薬中間物	2,077,196	62.5	1,951,551	67.9
機能性中間物	62,987	1.9	335,934	11.7
界面活性剤	231,270	6.9	152,161	5.3
その他	54,006	1.6	61,868	2.1
合 計	3,325,772	100.0	2,874,584	100.0

② 販売実績

当第 2 四半期累計期間における販売実績を製品の種類別に示すと、次のとおりであります。

区 分	前第 2 四半期累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)		当第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
医薬中間物	673,324	28.5	481,733	17.8
農薬中間物	1,321,991	55.9	1,519,969	56.2
機能性中間物	125,610	5.3	423,773	15.7
界面活性剤	167,894	7.1	197,014	7.3
その他	76,513	3.2	82,124	3.0
合 計	2,365,334	100.0	2,704,615	100.0